異常気象時通行規制区間及び規制基準の見直し
～規制区間の解除（緩和）～

令和5年度　道路防災対策等に関する技術検討会
現地確認 結果

１．実施区間
２．実施概要
３．区間の概要
４．現地確認
５．まとめ

1． 実施区間

路線名	位置	延長 【ｋｍ】	(現)基準 雨量区分	最大経験 雨量	（新）基準 雨量区分
主要地方道 岸和田港塔原線	岸和田市河合 ～土生滝	1.5	基準130mm	201mm	基準190mm

2．実施概要

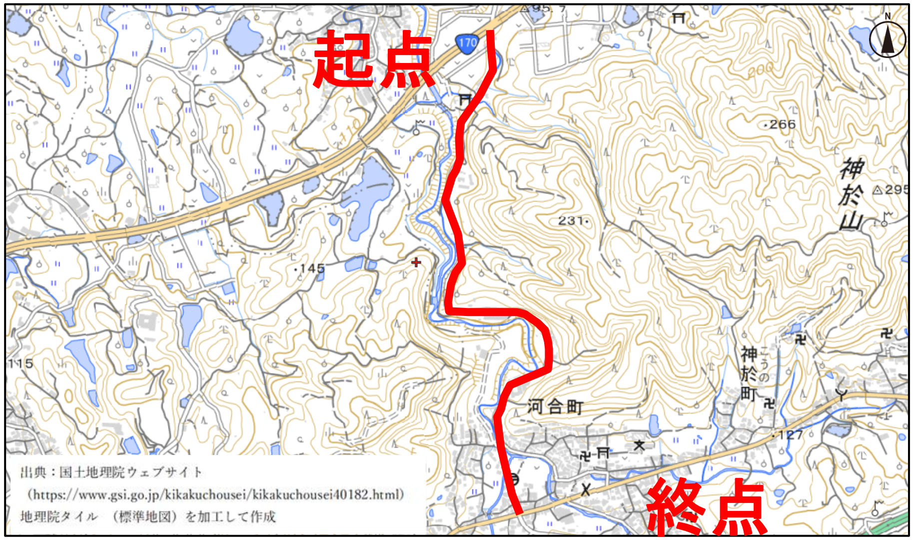
1．実施日時　：　令和5年9月20日（水）13時～16時

2．現地確認者　：

近畿大学	河井教授
関西大学	小山教授
大阪公立大学	吉田准教授

3．対象路線　：　主要地方道　岸和田港塔原線

4．現地確認ルート



3． 区間の概要

1．異常気象時通行規制区間の概要

〇路線名　　　：　主要地方道　岸和田港塔原線
〇対象区間　　：　岸和田市河合～土生滝（延長1.5km）
〇交通量　　　：　8,815台/24h（出典：令和3年度道路交通センサス）
〇規制基準　　：　通行止め連続雨量130mm（通行注意80mm）
〇指定年度　　：　昭和46年度

2．過去の雨量履歴及び災害履歴

降雨日時	連続雨量（相川）	災害履歴
H29年10月22日　16時 ～ 23日 9時:	273㎜	災害あり

3．過去の最大連続雨量と基準の見直し

降雨日時	最大連続雨量	見直し基準雨量
R5年6月2日　13時 ～3日 6時	201mm	190mm

※雨量観測所：神於山（観測所からの距離　平均1.2km【最長1.4km、最短1.0km】）

3．区間の概要

4. 路線図

規制箇所

主要地方道岸和田港塔原線

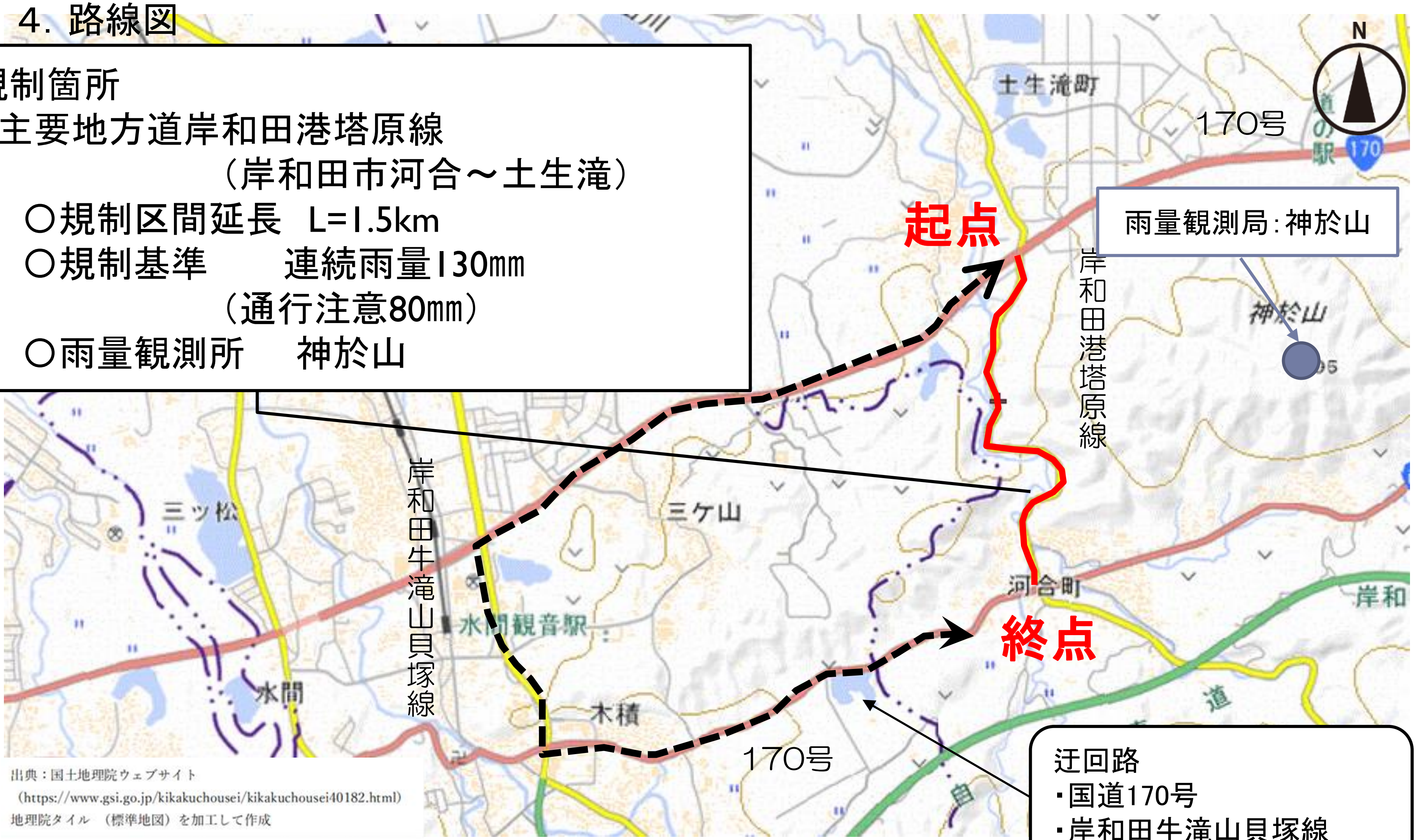
（岸和田市河合～土生滝）

○規制区間延長　L=1.5km

○規制基準　　　連続雨量130mm

（通行注意80mm）

○雨量観測所　　神於山

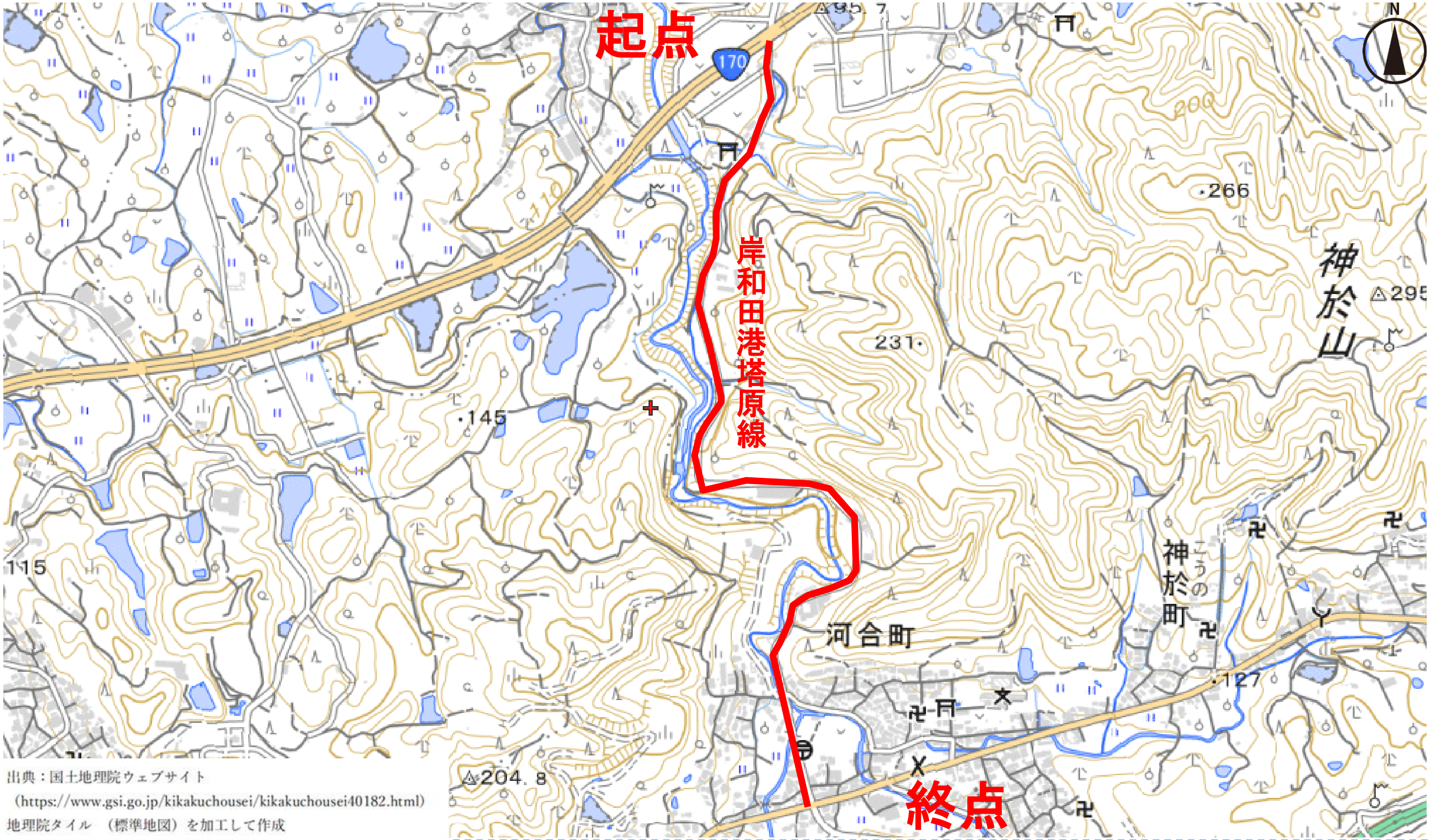


出典：国土地理院ウェブサイト
（https://www.gsi.go.jp/kikakuchousei/kikakuchousei40182.html）
地理院タイル（標準地図）を加工して作成

迂回路
・国道170号
・岸和田牛滝山貝塚線

3. 区間の概要

6. 防災点検結果（H27点検） ※要対策箇所なし



出典：国土地理院ウェブサイト
（https://www.gsi.go.jp/kikakuchousei/kikakuchousei40182.html）
地理院タイル （標準地図）を加工して作成

４．現地確認

現地状況写真

被災箇所の対策状況の確認

５．まとめ

（１） 現状は要対策箇所がない

（２） 災害発生箇所の点検

⇒ 日常点検に加えて、点検対象とし経過観察を行う

⇩

経過を観察することを前提として

通行規制基準雨量の緩和を実施